

## 《11月の予定》

- 1日(金) 全校集会、生徒会選挙
- 2日(土) 被服検定2級、日検ワープロ検定
- 3日(日) 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部入試
- 5日(火) 第2回校内模試、進学・就職指導(3年)
- 7日(木) 修学旅行事前指導(5~6h・2年)
- 10日(日) 全商電卓検定
- 14日(木) 修学旅行事前指導(沖縄班1h、フランス班1~4h)
- 15日(金) 修学旅行(フランス班)出発(~20日)  
修学旅行事前指導(沖縄班1~4h)
- 17日(日) 修学旅行(沖縄班)出発(~20日)
- 20日(水) 修学旅行団帰校 \*1・3年 11/18~21 特別行事
- 21日(木) 代休(2年)
- 22日(金) 携帯マナー教室(6h)
- 24日(日) 全商ビジネス検定



D2-2 小林 由季

## 『国家試験全員合格』への挑戦 自動車整備士養成科



10月6日(日)に、平成25年度第1回自動車整備技能登録試験が実施され、自動車整備士養成科3年生42名が国家試験に挑戦しました。その結果、41名が合格(合格率97.6%)し、見事な成績を残しました。

生徒や教員が、国家試験合格に向けて、どのような取り組みをしてきたのかを紹介します。

自動車整備士養成科に入学してきた生徒は、自動車整備士になるという明確な目的を持って、高校生活を過ごしています。新入生の自己紹介では、多くの生徒が「資格をたくさん取りたい」と発表します。このタイミングを好機と捉えて、放課後に資格取得のための特別補講を毎日実施しま

した。一般教科とは違い、資格試験の学習は新鮮であり、入学直後の緊張している状況も手助けし、真剣に取り組むことができます。この時期から『クラス全員で合格しよう』を合言葉に、担任の熱血指導と生徒達が互いに切磋琢磨して学習に励んだことで、入学後初の資格試験である『丙種危険物取扱者試験』で好成績を上げました。生徒達にとって、資格試験合格は大きな自信に繋がります。「もっと取りたい」という意欲と「やればできる」という自信を向上させます。

その結果、本学院で在学中初となった難関資格『甲種危険物取扱者』で合格者を輩出することができました。

3年生になると本格的に自動車整備士国家試験対策が始まりました。既に資格取得に対する学習習慣が身に付いた生徒達は、自主的に放課後遅くまで残って学習する姿がありました。

1組は『三級整備士全員合格』、2組は『俺は整備士になる、継続は力なり』を合言葉に、担任と生徒達が同じ目標に向かって毎日同じ時間を共有し学習に取り組んだことが、今回の好結果に繋がったと信じています。「これだけは誰にも負けない!」というものに向かって皆さんもチャレンジしてみてくださいはいかがでしょうか。

自動車整備士養成科 福永 修武

## 電気電子工作広場2013

10月20日(日)、第1回入試相談会と合わせて電気電子システム科主催の『電気電子工作広場2013』が開催されました。今回は『メロディー時計』の製作を行い、中学生(1~3年:22名)とその保護者(13名)の参加で過去最多でした。



製作は9:00から開始され、在校生の補助を受けながら約2時間半かけて全員が完成させました。感想を聞いてみると、「取り付ける部品が多く、大変でしたが、高校生の補助や先生の分かりやすい説明で完成させることができました。メロディーが流れた時はうれしかったです。」と笑顔でした。また、中学1年生で参加した生徒は、「また来年も参加し、違った物を作りたいです。」と今回の電気電子工作広場は大好評でした。

## 作新学院幼稚園「子ども祭り」

10月13日(日)、幼稚園創立60周年記念行事の一つとして、「子ども祭り」が盛大に開催されました。

情報科学部では各学科の特性を活かしたブースを出し、ボランティアの生徒が幼稚園児たちと触れ合い、楽しい一日を過ごしました。また、幼稚園の保護者の方々から大変好評を博しました。

普通科総合選択コース  
科長 船木 朋子



## 後継者育成支援事業 体験学習

10月10日(木)、後継者育成支援事業として、そば打ち体験学習が実施されました。栃木県めん類業生活衛生同業組合員の方々が講師となり、実演が行われました。その後、ライフデザイン科2年2組34名が10グループに分かれ、実際に講師の先生の手ほどきでそば打ち体験を行いました。

グループごとに、それぞれが、1升のそば粉とつなぎ(小麦粉)を混ぜ、水を加えていく「水回し」。



そこから生地をこねて伸ばし、完成した生地を大きなそば包丁を使い、おぼつかない手でめんを切り、茹で、そばが完成しました。

自分たちで作った「そば」と組合員の方々から準備していただいた「みや汁」と「麺汁」でおいしくいただきました。

参加した生徒からは、「貴重な体験ができ、ありがとうございました。普段体験ができないそば打ちができ、とても楽しかったです」との感想がありました。

就職指導委員長 大房 義弘

情報科学部での高校生活は

“生き方探しの3年間”

□編集係から

10月も情報科学部は、各科で検定資格取得やイベント参加と、活気がありました。

今回は、トップに自動車整備士養成科の「国家試験全員合格」への取り組みを取り上げました。いかがだったでしょうか。

ぜひ参考にし、あなたも何かに挑戦してみてくださいはどうか。やればできる。絶対に!